



脳卒中急性期患者における栄養管理方法とリハビリテーション看護の実態に関する調査

2022年1月1日～2024年3月31日までに急性期脳卒中のために脳卒中治療を受けた患者さん

研究協力のお願い

当科では「脳卒中急性期患者における栄養管理方法とリハビリテーション看護の実態に関する調査」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2022年1月1日～2024年3月31日までに日本医科大学付属病院 脳卒中集中治療科にて、急性期脳卒中のために脳卒中治療を受けられた患者さんの栄養管理方法の選択からリハビリテーション看護の実態に関する調査研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：脳卒中急性期患者における栄養管理方法とリハビリテーション看護の実態に関する調査

研究期間：研究実施許可日～2025年3月31日

研究責任者：日本医科大学付属病院 看護部 杉山理恵

(2) 研究の意義、目的について

急性期脳卒中患者さんの食事摂取方法の選択に影響する要因、選択した食事の違いによる口腔内環境や看護師が提供しているリハビリテーション看護の実態を明らかにします。明らかとなった結果から、今後のより良い看護ケアの開発に繋げることを目的とします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2022年1月1日～2024年3月31日までに日本医科大学付属病院 脳卒中集中治療科病棟にて、脳卒中の治療を受けられた患者さんの嚥下機能評価、口腔環境評価内容や栄養管理方法、看護師が実施しているリハビリテーションの内容に関するデータを電子カルテ内容より抽出し、経口摂取群、経管栄養群（迅速投与、通常投与）に分け、その特徴に関して分析を行います。

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、疾患、既往歴、栄養管理方法（経口摂取、経管栄養迅速投与・通常投与、静脈栄養）、口腔環境内容、嚥下機能評価内容、看護師が実施しているリハビリテーション内容

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイドダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院看護部 主任看護師 杉山理恵

〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：24717